

資料③

中区障害者自立支援協議会 令和5年度活動報告・次年度計画

1

1

児童部会

2

2

令和5年度 児童部会

活動報告

目標:

令和4年度に引き続き、移行期・ライフステージについての学びを継続する。

【事業所連絡会】中区の児童に対する支援の質の向上のため、事業所間での情報共有・スタッフの支援の質の担保の場をつくる

【マップワーキング】

障害児のための地域資源情報をまとめ、必要としている人が活用できる。

児童部会

活動内容:

- ◆児童部会
年2回(6月13日・2月13日 10:00~12:00)
※事務局会議 毎月第二or三火曜日
- ◆事業所連絡会
年2回(7月11日・11月14日 10:00~12:00)
※事業所連絡会ワーキング 5/9 7/11 10/10 11/14
2/27
- ◆マップワーキング
4/11 9/12 10/10 12/12

3

3

会議・研修報告

児童部会

【児童部会】

会議日	参加人数	会議・研修内容等
6月13日	40人	【第1回児童部会】 活動報告、講話・グループワーク:「障害児・者の移動支援について」(中区移動情報センターより) 計画相談部会より2名参加
2月13日	33人	【第2回児童部会】 活動報告、講話・グループワーク「障害児・者の余暇活動について」(障害者スポーツ文化センターラポール上大岡・中区障がい者生活支援スペースぼ〜とより)

【事業所連絡会】

会議日	参加人数	会議・研修内容等
7月11日	22人	【第1回事業所連絡会】 事業所紹介(TEENS関内・キッズコネクションより)、学校との連携に関するグループワーク
11月14日	25人	【第2回事業所連絡会】 スクールソーシャルワーカーの紹介(東部学校教育事務所担当SSWより)、学校との連携に関するグループワーク

【マップワーキング】

開催日	参加人数	会議・研修内容等
4月11日	9人	令和5年度版マップ発行までの流れの確認
9月12日	9人	令和5年度版マップ 修正箇所の確認
10月10日	9人	来年度以降のマップのあり方についての検討
12月12日	9人	令和5年度版の完成。配布先の確認。来年度以降のマップのあり方についての検討

4

4

次年度計画

目標: 【児童部会】
災害時対応を含め、地域内の情報を収集・共有して障害児支援分野における地域課題の抽出を図っていく。
【事業所連絡会】
中区の児童に対する支援の質の向上のため、事業所間での情報共有・支援の質の担保の場をつくる。事業所同士の情報共有をおこない、事業所ならではの悩みや課題を抽出する。
【マップワーキング】
地域資源情報をまとめ、自立支援協議会ホームページに掲載するにあたって、児童分野における助言をおこなう

活動内容: 【児童部会】年2回
第1回:災害時の対応をテーマとして今それぞれができていること、検討が必要なこと、課題などを話し合う
第2回:未定
【事業所連絡会】年1回
グループワーク形式で事業所紹介・情報交換や悩み・課題を共有
※必要に応じて第1回で抽出した課題を掘り下げる

5

5

グループホーム部会

6

6

令和5年度 活動報告

グループホーム部会

目標:

年間テーマ「地域生活を継続するために」
必要な課題について、部会で協議する。

活動内容:

- ・偶数月 第3木曜日 13:00～15:00
(年間6回)

7

7

会議・研修報告

グループホーム部会

会議日	参加人数	会議・研修内容等
4月20日	12名	・令和5年度部会について検討テーマ「地域生活を継続するためには」 ・6月部会研修「防災について」意見集約
6月15日	19名	研修・グループワーク「防災について～利用者・支援者みんなの身を守るためには～」 講師:中消防署北方出張所 高橋公太 所長
8月17日	17名	研修・グループワーク「入居者の高齢化に伴う課題について～介護保険について知る～」 講師:新山下ケアプラザ 池田泰信 主任ケアマネージャー 地域のCMから介護保険と障害サービス連携の実際について事例提供・意見交換
10月19日	11名	事例検討「入居者の認知能力に衰えがみられ、どこまで支えていけるか不安になる事例」 バイサイド西之谷青山氏事例提供 スーパーバイザー二次相談花みずき 梶谷洋之氏
12月21日	7名	・事例検討「利用者にとっての普通と支援者にとっての普通とは？」 本牧荘加藤氏事例提供 スーパーバイザー二次相談花みずき 梶谷洋之氏 ・今年度の振り返り、次年度部会の課題・開催計画について検討
2月15日	11名	次年度部会長選任 部会の目標・開催方法について検討

8

8

グループホーム部会

次年度計画

目標:

- 利用者も支援者も双方の人権が守られるグループホーム生活
- GH,法人を超えた意見交換、情報共有の場を持ちモチベーションの維持・向上につなげる

活動内容:

年間活動計画 全6回(偶数月) 第3木曜日 13:00~15:00

具体的内容(予定)

- 4月:各事業所紹介 8月:事業所訪問(受け入れ可能な事業所へ訪問)
- 自由に意見交換できる場を持ち、検討内容を決めていく(年度末意見:セルフケア・防災・高化・カスタマーハラスメント等支援者の悩みや問題を解決できる取り組み)。
- 事例検討

9

9

計画相談部会

10

10

令和5年度

活動報告

計画相談部会

目標:

- ◆構成員からの事例を通して課題と悩みを共有し、解決の糸口を探ることで顔の見える連携を強化する。
- また、拠点コア会議・他部会との共同にて防災時や緊急対応について検討する。

活動内容:

- ◆地域生活支援拠点コア会議と連携した取り組みの実施
- ◆事例検討(全6回)
- ◆偶数月 第4金曜日 15:00~17:00
(年間6回)

11

11

会議・研修報告

計画相談部会

会議日	参加人数	会議・研修内容等
4月28日	23名	新部会長・副部会長報告 部会参加事業所紹介・令和5年度事業計画について
6月23日	18名	①計画相談部会に係る地域コア会議検討事項の共有 ②緊急対応プラン:23条通報等について…中区高齢障害支援課 実例等(事例検討)…中区障がい者生活支援スペースぽ〜と新保氏 ③事例検討(1事例)
8月25日	25名	①研修:集団指導の振り返り(計画相談に係る加算・変更点など) 講師:銀杏の大樹 主任相談支援専門員 横山 英司 氏 ②事例検討(2事例)
10月27日	23名	①研修:リスク管理(契約書類等)・個人情報保護 講師:銀杏の大樹 主任相談支援専門員 横山 英司 氏 ②事例検討(2事例)
12月22日	21名	①研修:BCP(事業継続計画) 講師:銀杏の大樹 主任相談支援専門員 横山 英司 氏 ②事例検討(2事例)
2月16日	21名	次年度部会長選任 部会の目標・開催方法および内容について検討

12

12

次年度計画

目標:

- 計画相談支援専門員の個々のスキルアップや、
地域課題の抽出・解決を意識した相談支援体制の強化

活動内容:

年間活動計画 全6回(偶数月) 第4金曜日 15:00~17:00

【具体的内容】

- 計画相談支援専門員のスキルアップ
- 地域課題の抽出・解決を目的とした部内研修等
- 個の相談支援専門員が燃え尽きない繋がりを考える

13

13

精神部会

～精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムを目指して～

14

14

令和5年度

活動報告

精神部会

目標:(来年度末に中区がこのようになっている)

- ① 住居を見つけられず困っている当事者が相談できる
不動産屋と出会い住居を得ている、
 - ② 不動産屋が本人について何かに気付いたときに
情報共有できる関係ができている、
 - ③ 相談を受けた支援者が一人で解決できないときに
精神部会で検討できる
- 以上の3本柱を軸とし、
『にも包括』の視点も踏まえた中区の地域生活支援体制を
構築する。

活動内容:

- ・偶数月 第1金曜日 15:00~17:00
(年間6回)

15

15

会議・研修報告

精神部会

会議日	参加人数	会議・研修内容等
4月7日	29名	研修:不動産の現状を学ぶ 講師:株式会社やまと不動産 桂 茂氏・田中 里香氏
6月2日	21名	グループワーク:「その住居に住み続けるには」 架空事例から全て自由に設定し、地域で安定して住み続けられるには何が必要かを検討。
8月4日	23名	研修:当事者・ご家族・支援者の思いを聴く 講話:百合の樹(就B)・ろばの家(就B) 当事者2名 みなと会 安富氏・ふれいす(就B)岩崎氏
10月19日	26名	研修:地域で住み続けるための精神科医療について知る 講師:ねむの木 訪問クリニック 院長 増田 章氏
12月1日	18名	フリートーク :当事者・支援者が諦めないで住まいを探し続けるには グループワーク:協力不動産屋リストの取り扱いについて
2月2日	23名	次年度部会長選任 今年度の活動を振り返り、次年度精神部会取組テーマを決定

16

16

精神部会

次年度計画

目標:

- 協力不動産屋リストを活用する仕組みが出来ている
～精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムを目指して～
 - ①中区の特性に合わせたアセスメントシートを作成する
 - ②個人情報シートの具体化と不動産会社へのアプローチを進め、バックアップ体制を構築する

活動内容:

- 年間活動計画 全6回(偶数月) 第1金曜日 15:00～17:00

【具体的内容】

- 「協力不動産屋リスト」の活用方法
- バックアップ体制用「個人情報シート」の作成
- 单身生活準備用「アセスメントシート」の作成
- 全体研修の企画

17

17

発達部会

18

18

令和5年度 発達部会

活動報告

目標:

- ・事業所のつながりを強化する。
- ・地域課題を検討するために発達障害に関する理解を深める

発達部会

活動内容:

奇数月 第2火曜日 15:30~17:00(年6回)

- ◆事業所紹介
- ◆事例検討会

19

19

会議・研修報告

発達部会

会議日	参加人数	会議・研修内容等
5月9日	26人	【第1回】 事業所紹介、連携方法について共有し社会資源を知る
7月11日	21人	【第2回】 事業所紹介、架空事例検討
9月12日	18人	【第3回】 事業所紹介、前回内容の振り返り、発達障害支援センターからの講評
10月13日	7人	精神部会の研修への参加。地域で住み続けるための精神科医療について
11月14日	23人	【第4回】 事業所紹介、医療機関に関する困りごとの共有
1月9日	17人	【第5回】 事業所紹介、令和5年虐待防止研修の共有、今年度の振り返り、来年度に向けて
3月12日		【第6回】(予定) 事業所紹介、前回部会の振り返り、今後の活動について

20

20

発達部会

次年度について

発達に特化せず発展的な形に変えていく。
発達部会としての活動は終了。

21

21

地域生活拠点

22

22

令和5年度 地域生活支援 拠点 会議

活動報告

目標:

地域拠点整備に向けた、計画相談支援体制の強化

活動内容:

- 拠点コア会議 奇数月第4金曜日 13:30~15:00
- 計画相談部会における取り組みの実施
奇数月第4金曜日 15:00~16:00

23

23

会議・研修報告

会議日	参加人数	会議・研修内容等
5月26日	7人	事務局会議 ①6月計画部会での取り組み内容について検討②日中サービス事業所情報集約シートについて③計画相談部会事務局に参加し、地域生活支援拠点・年間計画について周知
6月23日	7人	計画相談部会にて「緊急時について検討(緊急予防プランの事例提示。緊急時を想定しサービス等利用計画に反映していくことの必要性について)」講師:新保氏
7月28日	7人	事務局会議 ①8月計画部会での取り組み内容について検討
8月25日	7人	計画相談部会にて「集団指導後の振り返り・各種加算について」講師:横山氏
9月22日	7人	事務局会議 ①10月計画部会での取り組み内容について検討
10月27日	7人	計画部会にて「リスク管理・個人情報」講師:横山氏
11月24日	7人	事務局会議 ①12月計画部会での取り組み内容について検討②今年度の振り返り、次年度拠点の取組について
12月22日	7人	計画部会にて「BCP」講師:横山氏
1月10日	5人(3機関のみ)	3機関にて事務局会議 ①次年度の方向性について検討②整備表作成
2月16日	4人(3機関のみ)	3機関にて事務局会議 ①次年度の方向性について共有②合同担当者会議での報告内容について③整備表の確認
3月22日	予定 7人	事務局会議 ①次年度取り組みについて確認

24

24

次年度計画

目標

- 自立支援協議会の場を活用し、全体研修の開催(2回/年)
- 緊急時について考え、理解を深める
- 日中の過ごし場について考える(情報の集約・共有)

回数(予定)

- 9回 第4金曜日13:30~15:00

25

25

事務局からの報告

26

26

会議・研修報告

会議日	参加人数	会議・研修内容等
5月25日	26人	代表者会議
7月12日	49人	第1回 合同担当者会議 虐待防止研修①「意思決定支援を考える」(講師:法律事務所インテグリティ 小嶋 愛斗弁護士)
8月4日	34人	進路懇談会(テーマ:学校での進路指導と就労アセスメントについて)
11月17日	31人	虐待防止研修②「身体拘束について考える」(講師:法律事務所インテグリティ 小嶋 愛斗弁護士)
2月13日	31人	個人情報保護研修(講師:みなと横浜法律事務所 内嶋 順一弁護士)
3月13日	人	第2回 合同担当者会議

※ 事務局会議を毎月1回開催(区基幹相談支援センター、区生活支援センター、区社会福祉協議会、区役所)

27

27

次年度計画

月	会議・研修	テーマ	月	会議・研修	テーマ
4月23日(午後)	全体研修(事務局)	個人情報保護	10月		
5月16日(午後)	代表者会議		11月8日(午後)	全体研修(部会)	精神保健 (精神部会)
6月20日(午前)	合同担当者会議	防災研修同日開催	12月3日~9日	障害者週間	障害の理解啓発
7月23日(午後)	全体研修(事務局)	虐待予防	1月		
8月			2月21日(午後)	全体研修(部会)	契約書、苦情解決等 (地域生活支援拠点)
9月11日(午後)	全体研修(部会)	災害BCP (地域生活支援拠点)	3月12日(午後)	合同担当者会議	

28

28

次年度の各部会について

【日中活動部会の立ち上げ】

(目的)

日中活動事業所が集まり、個別事例等を通じて明らかになった地域課題を共有し、その課題解決に向け、協議や情報発信を行う。

(次年度目標)

- ・ 情報共有を行い、支援者間の横のつながりを作る。
- ・ 日中活動事業所における共通課題を把握し、部会の活動計画等を策定。

29

29

次年度の各部会について

部会名	構成員	初回開催(予定)
計画相談部会	計画相談事業所	4月26日(金)午後3時～
グループホーム部会	グループホーム事業所	4月18日(木)午後1時～
精神部会		4月5日(金)午後3時～
日中活動部会	日中活動事業所	5月23日 or 30日 午後3時～
児童部会	障害のある児童の支援に携わる機関	6月20日(火)午前10時～

※ 令和6年度各部会の参加について
事務局より、各部会員あてにメール送付予定です。
次年度参加を検討している部会に、お申し込みください。(締め切り:令和6年4月10日予定)

30

30

その他報告

31

31

自立支援協議会ホームページについて

- ・ 会議の出席申し込み方法について

出欠申し込み受付開始のメールをメーリングリストにて送付しますので、メールに記載のURLよりホームページにアクセスいただき、詳細を確認の上、お申し込みください。

- ・ 研修案内・イベントページの充実

区や健康福祉局、他区の研修などを段階的にホームページに掲載していきます。

- ・ 地域資源ページの充実

障害児者が利用できる地域の事業所情報や相談機関等をまとめたものを段階的に掲載していきます。まずは児童分野に関する情報からすすめていきます。(11月に掲載開始予定)

自立支援協議会HPは
こちらから↓



32

32

専門部会に所属する際、申し込み制になります

令和6年度より年度の初めに、1年間所属する専門部会に申し込みをしていただくことになりました。

メーリングリストにて申し込みのフォームを送付しますので、所属を検討している専門部会を選択のうえ、各部会の会議等定期的に参加される代表の方1名をご登録ください。

締め切り:令和6年4月10日予定